

在宅医療・介護シンポジウム

～住み慣れたまちで最期まで～

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らしていくためには、どうしたらよいのでしょうか。最期のときを悔いなく迎えるためには、「どのように生きたいのか」を考えていくことが必要です。

在宅医療・介護について、一緒に考えましょう。
皆様お誘い合わせてご参加ください。



プログラム

○寸劇『わしは、家で死にたいんじゃ』

○シンポジウム テーマ『住み慣れた家で最期まで暮らすために』

「訪問診療の現場から」 磯村クリニック 院長 磯村高之さん

「在宅での口腔ケア」 中村歯科医院 院長 中村勇一さん

「かかりつけ薬局をもちましょう」 わたうち薬局 薬剤師 竹内桂子さん

日時 2月18日(日)

10:00~12:00 (開場:9:30)

参加費無料

会場 朝陽支所(朝陽公民館分館)2階

主催:長野市 協力:長野市在宅医療・介護連携推進センター

長野市地域包括支援センターコンフォートきたながいけ

問い合わせ先

長野市役所介護保険課 中部地域包括支援センター ☎224-7174

申し込み

裏面をご覧ください。

※ 会場への問い合わせはご遠慮ください。

■申し込み：

この参加申込書にご記入いただき、

2月15日(木)までに

中部地域包括支援センター（224-8694）へ

FAXにてお申し込みください。

長野市中部地域包括支援センター 行（送信票不要）

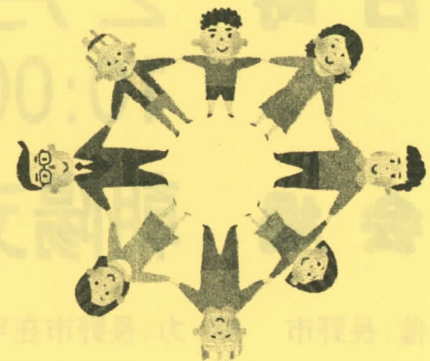
FAX番号：224-8694



『2月18日 在宅医療・介護シンポジウム』参加申込書

参加申込者

氏 名	地 区 名



朝陽支所：長野市大字北尾張部226-9